

2021年3月期 第2四半期決算説明資料

(2020年4月～2021年3月)

株式会社 星医療酸器グループ
<http://www.hosi.co.jp/>
証券コード:JASDAQ 7634

INDEX

- ✓ 連結決算概況
- ✓ セグメント情報
- ✓ 中期収益計画
- ✓ 当社の優位性
- ✓ 経営理念

2021年3月期第2四半期 決算ハイライト

- 売上高 前年比 1.6%増
- 営業利益 前年比 △10.1%減
- 当期純利益 前年比 △9.9%減

➤ 費用面 人件費等の見直しから販管費増

➤ 財務面 自己資本比率74.1%

➤ TOPIX 後発事象

✓ 自己株式取得 取得株数192,400株、総額628百万（2020/10/16）

2021年3月期第2四半期 連結損益計算書

(単位：百万円 %)

連 結	19/9期	20/9期	増減額	売上比	前年比	主な増減要因等
売 上 高	5,313	5,397	84	100	+1.6	※セグメント情報参照
営 業 利 益	662	595	△66	11.0	△10.1	人件費等の増加
経 常 利 益	676	594	△82	11.0	△12.1	
親会社株主に 帰属する当期 純 利 益	438	394	△43	7.3	△9.9	
設 備 投 資	1,606	471	△1,135	-	-	
減価償却費	331	366	35	-	-	

2021年3月期第2四半期 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	20/3期	20/9期	増減額	主な増減要因等
【資産の部】				
流動資産	9,938	10,115	177	現預金の増加
固定資産	7,470	7,772	301	リース資産増加 有価証券取得
資産合計	17,408	17,888	479	
【負債・純資産の部】				
流動負債	3,154	3,081	△73	
固定負債	1,221	1,352	130	リース債務の増加
負債合計	4,375	4,433	57	
株主資本	12,638	12,952	313	利益剰余金増加
その他の包括利益累計額	195	301	106	
非支配株主持分	199	201	2	
純資産合計	13,033	13,454	421	
負債純資産合計	17,408	17,888	479	

2021年3月期第2四半期 キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	19/9期	20/9期	増減額	主な要因等
営業CF	818	1,104	285	仕入債務の増減額の減少 △174
投資CF	△1,166	△150	1,015	有形固定資産の取得支出の減少 +1,252
財務CF	△525	△400	125	自己株式の取得支出の減少 +137
現金及び現金 同等物増減	△873	553	1,427	
現金及び現金 同等物残高	7,322	7,951	628	

2021年3月期第2四半期 セグメント別実績（売上高・利益）

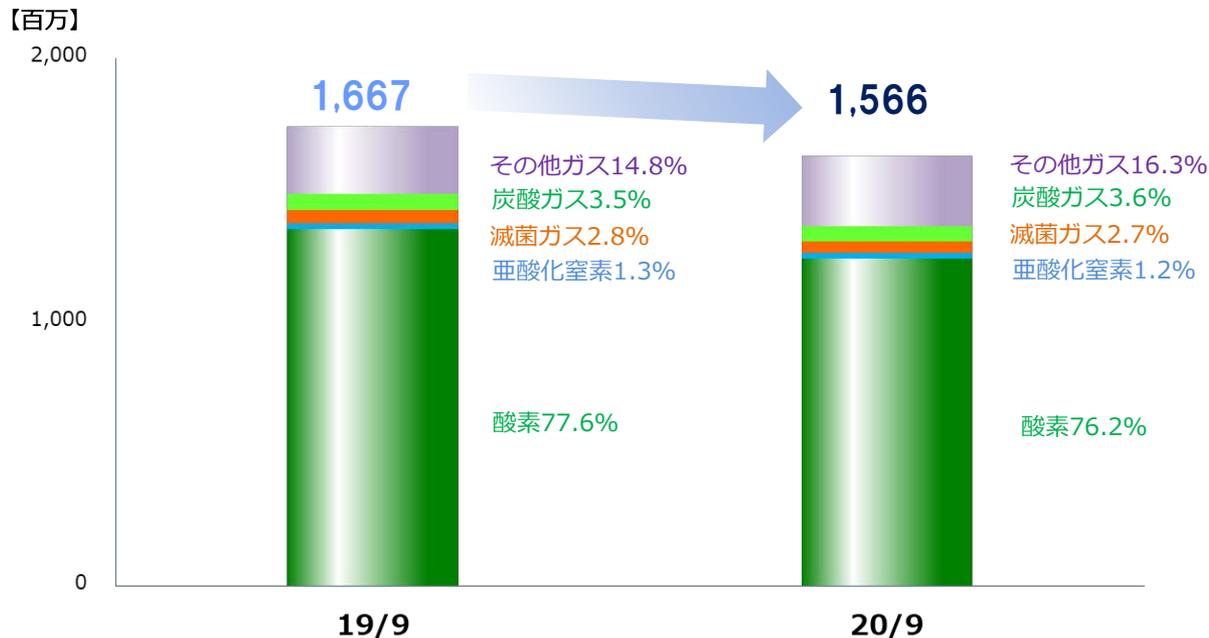
- 医療用ガス：新型コロナウイルス感染症の影響を受け、前期比で減収・減益
- 在宅医療：新型コロナウイルス感染症の影響により在宅ニーズが高まり、売上面が堅調に推移するも経費増により減益
- 設備工事：建築計画の縮小・延期等により完成件数も少なく低調に推移
- 介護福祉：新型コロナウイルス感染症の影響により在宅ニーズが高まり、売上・利益が堅調に推移
- 施設介護：費用構造の改善により利益面が順調に推移

（単位：百万円 前年比％）

20/9期	セグメント別売上高		セグメント別利益	
医療用ガス	1,566	△6.1%	160	△0.6%
在宅医療	2,391	5.3%	275	△20.8%
設備工事	421	2.0%	31	54.9%
介護福祉	385	7.3%	63	186.3%
施設介護	172	0.8%	3	(黒字転換)
その他	461	6.7%	61	△4.1%
計	5,397	1.6%	595	△10.1%

※ 「その他」は看護学校関連事業、医療器具関連事業等を含めて表示しております

医療用ガス関連実績



市場環境

- 新型コロナウイルス感染症の影響により手術件数や入院患者数などの減少により医療用酸素ガスの需要量が減少

当社の対応

- 原価を意識した製造コストの見直し
- ランニングコスト全般の経費効率化に注力



酸素を吸入しながら生活の質“Quality of Life”を高める治療法

在宅酸素療法 (HOT)

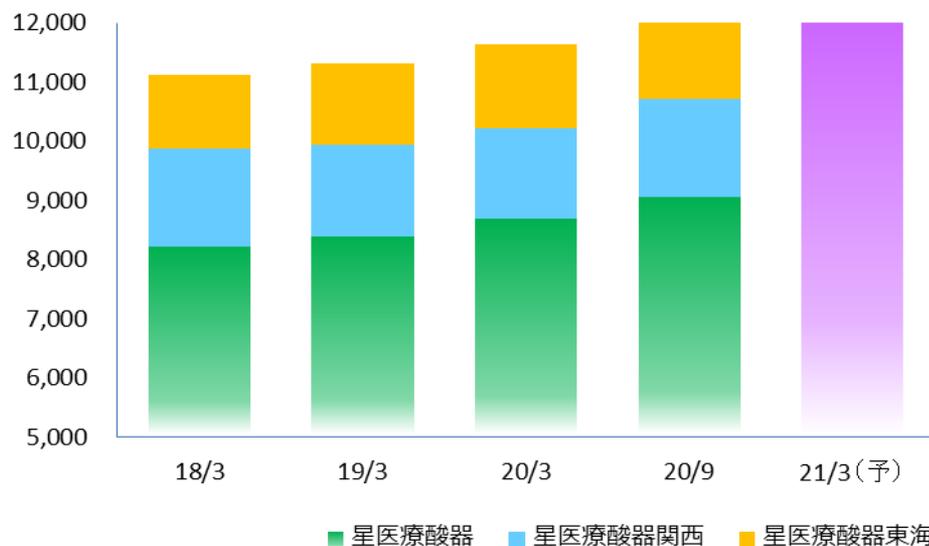
➤ 市場環境

- 在宅酸素療法の適応患者数は現在17万人、患者数は増加傾向

➤ 当社の対応

- サービス体制の充実とオリジナル製品の強化により、高品質なサービスを提供

➤ 在宅酸素供給装置 台数の推移



パレットリモコン



酸素濃縮装置

酸素ボンベカート



Original Product

呼吸器領域と循環器領域における睡眠障害の治療法

持続陽圧呼吸療法 (CPAP)

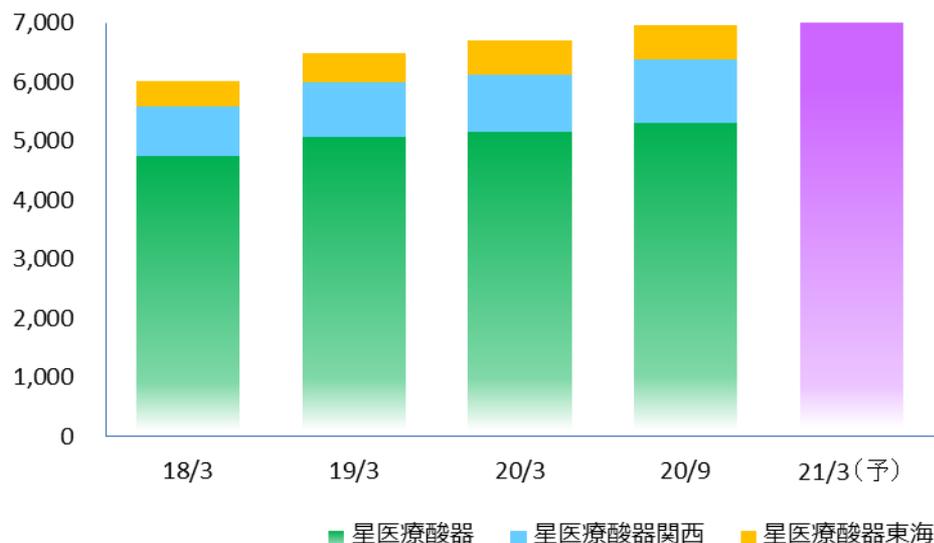
➤ 市場環境

- 睡眠時無呼吸症候群の潜在患者数は450万人以上、市場予測規模は400億円

➤ 当社の対応

- 睡眠検査機器のレンタルから、治療機器、マスクなど幅広い取扱
手厚いアフターフォローにより快適なCPAP療法を提供

➤ 持続陽圧呼吸療法装置 台数の推移



オンライン医療で叶える社会の新しい結び

あったらいいな・・・患者さんの未来の声が聞こえてくるサービス

クラウド管理による情報共有！

オンライン診療システム
YDDOC

Pallet's
パレット

MIRU
MOVE®



➤ 市場環境

- 各都道府県における地域医療構想の策定検討が進む中、病床数は減少傾向
しかしながら、各地域において病院の役割や経営の見直しが進み、長期的な経営戦略として病床機能の転換を図ったり、老朽化による維持管理コストの増加や、競争力向上のための施設整備について検討を始める医療機関も増えてきている

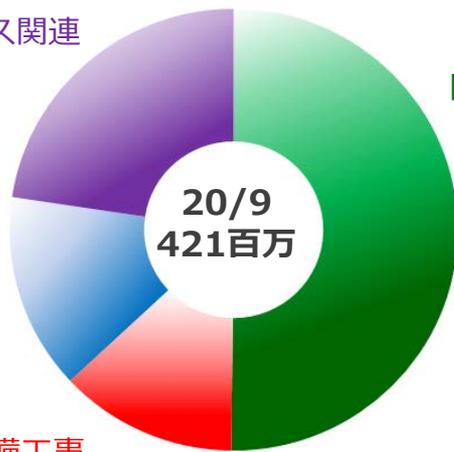
➤ 当社の対応

- 2014年4月より医療施設向けの消火設備工事を着手

➤ 医療用ガス設備工事関連の売上構成

医療設備メンテナンス関連

その他修繕関連



医療用設備工事

消火設備工事



➤ 市場環境

- 介護保険等の(要介護・要支援)認定者数は、674万人(2020年8月時点)
- 今後も増加の一途をたどると見込まれており、これからの高齢化社会において、社会的ニーズはさらに拡大し続けると推測される

➤ 当社の対応

- 質の高い介護サービスを安定的に提供していくため、取扱商品におけるラインアップの充実を図り、在宅及び医療機関等へ、介護福祉用具の販売・レンタルを継続的に拡販
- 福祉用具メンテナンスセンターを栃木県鹿沼市に開設(2018年3月)
- 地域連携に注力し訪問看護事業を強化
 - 「星医療酸器訪問看護・リハビリステーション巣鴨」
(2014年8月開設)
 - 「星医療酸器訪問看護・リハビリステーション阿佐ヶ谷」
(2016年4月開設)
 - 「星医療酸器訪問看護・リハビリステーション王子」
(2017年4月開設)
 - 「こころ訪問看護リハビリステーション板橋」
(2020年2月開始)



➤ 市場環境

- 有料老人ホーム（特定施設）の新設は、自治体により制限がある
- 競争激化するも、高齢化社会における入居ニーズは確実に高まっていくと推測される

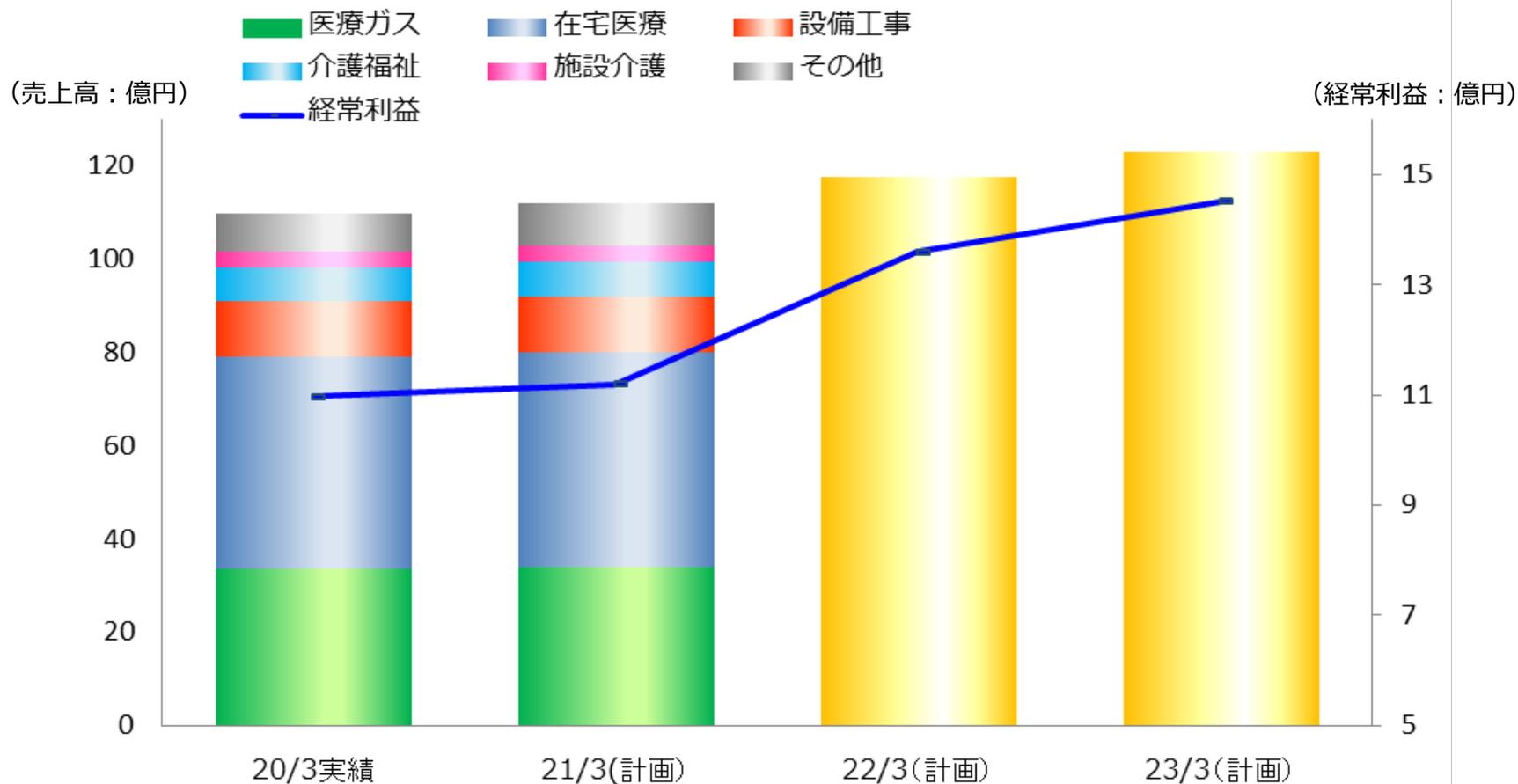
➤ 当社の対応

- 24時間365日看護師配置、地域医療機関との連携強化など、充実したサービスや立地の優位性により、入居者数の増加を目指す(2010年12月増床)
- 地域密着型を試行し、近隣病院、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所への継続的な 営業活動で集客を推進
- 通所介護施設「あしつよ・文京」「あしつよ 巣鴨」「あしつよ 王子」は、地域に密着したサービスの提供と新たな顧客ニーズの開拓を推進

➤ ライフステージ阿佐ヶ谷の優位性

- ✓ 24時間365日看護師配置
- ✓ 要介護者2人に常勤職員1人以上の充実した介護体制
- ✓ 医療機関との連携で緊急時も安心
- ✓ 積極的な認知症ケア(認知症専任スタッフの配置)
- ✓ リハビリを支える職員体制(理学療法士の配置)
- ✓ 専門家による各種セラピーの導入(ビューティーセラピー等)
- ✓ コロナ禍における感染予防体制の充実
- ✓ 状況に応じた支援への手厚いサービス体制
- ✓ 大切な「食」への心配り





※「その他」は看護学校向関連事業、医療器具関連事業等を含めて表示しております

ヘルスケア分野において事業間シナジーを活かした事業展開



シナジー効果による収益性の向上

皆様の『ありがとう』の言葉を喜びに

全国34ヶ所のサービス拠点 4ヶ所の製造工場

心豊かな暮らしの創造と安心・信頼の供給を目指して、
地域に根ざした医療と介護を中心とした事業を展開





私たち星医療酸器グループは
生命（いのち）を守る最前線で
社会に貢献しつづけます



本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて皆さまの投資のご参考資料としてご提供するものです

したがって、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります
確約や保証を与えるものではありません

予測と異なる結果となることがありますことをご確認の上、ご活用いただきますようお願い申し上げます

